

## 入院医療体制の強化について

## 1 病床の状況

750床程度を目途に各医療機関にさらなる病床確保を要請し、756床を確保した。

区分	従前	拡充後	差引
病院数	50	55	5
病床数	671	756	85
うち重症	110	116	6

[確保病床の内訳]

- ・既協力病院: 671床→734床 (+63床)
- ・新規協力病院: 0床→22床 (+22床)

## 2 宿泊療養施設の状況

1,000室程度(7施設)の確保に努めた結果、12月19日から988室の運用を行っている。

施設名	所在地	室数	運用開始日
ニチ学館ポートアイランドセンター宿泊棟	神戸	100	R2.4.11
ホテルリブマックス姫路市役所前	姫路	78	R2.4.13
ホテルヒューイット甲子園西館	西宮	200	R2.4.17
東横INN神戸三ノ宮駅市役所前	神戸	110	R2.8.19
東横INN姫路駅新幹線南口	姫路	210	R2.12.1
アパホテル神戸三宮	神戸	202	R2.12.18
東横INN神戸三ノ宮I	神戸	88	R2.12.19
合計	—	988	—

## 3 入院受け入れ医療機関の負担軽減

- (1) ④医師の判断により宿泊療養も可能とする低リスクの軽症者の範囲を拡大。さらなる見直しについても引き続き協議・検討。
- (2) ⑤新型コロナウイルス感染症回復後、引き続き他の疾患での入院が必要な患者の積極的な転院の受け入れを医療機関に要請。

※必要な感染予防策を講じた上で入院診療を行った場合、診療報酬を3倍に引き上げ(12/15～)  
(二類感染症患者入院診療加算250点/日→二類感染症患者入院診療加算(3倍)750点/日)

- (3) 標準治療及び重症患者の転院基準の周知等により、中等症患者の診療体制の充実と重症対応医療機関の負担を軽減。